

令和 7 年度 企業魅力発信事業業務委託
公募型プロポーザル企画提案評価項目及び評価基準

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「令和 7 年度企業魅力発信事業業務委託仕様書」等の関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次項の審査項目について、評価を行い受託候補者の順位付けを行う。

2 評価項目、評価の視点及び配点

評価は 100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

審査項目			審査の視点	配点
(1) 業 務 遂 行 力	専門技術(経営規模)		①事業を適正に遂行できる専門的技術を有しているか。	5
	実施体制		②事業の適正な履行に必要な人員（専門的知識を有する者等）が配置されているか。	5
	同種同規模業務の実績		③管理責任者の実務経験、実績は十分にあるか。	5
			④事業の関連分野に関する知見や、関係者とのネットワークを有している等の優位性はあるか。	5
(2) 企 画 提 案 力	実 施 方 針	参加企業の募集・選定	①参加企業の募集、選定の方法は適正で妥当な内容となっているか。	10
		参加学生の募集・選定	②参加者の募集、選定の方法は適正で妥当な内容となっているか。	10
		企画・運営	③効果的な移動手段に加え、参加者が企業の魅力発見を十分に行え、また参加企業の過度な負担とならないよう工夫がなされているか。	15
		動画の制作	④参加者が意欲をもって取り組み、参加企業のPRに資する動画制作の提案・支援体制になっているか。	15
		独創性・実現性	⑤独創性及び実現性のある具体的な提案がされてるか。	10
	工程計画		⑥事業の開催時期、時間帯、所要時間は参加者が参加しやすいものであるか。	5
(3)取組姿勢 (取組意欲・信頼性)			①分かりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっていたか。質疑応答の対応は的確であったか。	5
(4)見積金額			①提案内容によって想定される経費が適切に算定されているか。	10

3 評価

- (1) 前項の評価項目(1)から(3)までの評価の際には、次の表に示す評価基準に基づきAからEまでの5段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	満足	×1.0
B	やや満足	×0.8
C	普通	×0.6
D	やや不十分	×0.2
E	不十分（要件を満たしていない又は示されていない）	×0

- (2) 前項の評価項目(4)①の評価の際には、提案者の見積価格に応じ、次の表のとおり評価点を算出する。

評価基準及び配点の倍率（小数点以下切り捨て）	
評価点(10点) ×	$\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$

4 受託候補者の決定方法

選定委員会の評価に従い順位付けを行う。ただし、評価項目(1)から(3)までにかかる全委員の平均得点が6割（54点）に満たない場合は、要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者とししない。

5 最高得点を挙げた者が2人以上いる場合

最高得点を挙げた者が2人以上いる場合は、①に該当する者を、①が同得点の場合は、②に該当する者を受託候補者とします。

- ① 評価項目(2)企画提案力の得点が最も高い者
- ② 見積金額の最も安価な者